

## 兵庫県ソフトテニス連盟・普及委員会（普及部）とは（案）

兵庫県連盟の中で、競技人口の拡大・初心者支援・ジュニア育成・地域イベント推進を担う専門部門。大会運営や審判部とは異なり、競技の「裾野を広げる」ことが主なミッション。兵庫県は全国でも競技人口が多く、地域差も大きいいため、普及委員会の役割は他県よりも重要度が高い。

### 1. 位置づけ（県連の中での役割）

兵庫県ソフトテニス連盟は、現在次のような部門で構成されている（主なもの）

- 競技委員会（大会運営）
- 審判委員会（審判講習・資格）
- 指導委員会（選手・指導者育成）
- 強化委員会（選手強化）
- 総務・広報

この中で普及委員会は、下記のような事業を担当する。

- 小学生・中学生の体験会
- 地域クラブの立ち上げ支援
- ふれあい大会などの初心者向けイベント
- ジュニア交流大会の企画
- 企業・行政との連携
- SNS・広報活動のサポート

### 2. 兵庫県で実際に行われている普及関連の取り組み（公開情報ベース）

兵庫県連盟が開催している大会で、普及委員会が関われる事業

#### ■ 大会

- 小学生・初心者向け大会
- 兵庫県ふれあい小学生大会
- オープン大会（春・秋）

#### ■ 体験会・教室

- ヨネックスソフトテニス教室 in Hyogo→ メーカーと連携した普及イベント。

#### ■ 審判・指導者講習との連携

普及活動と指導者育成はセットで進むため、スタートコーチ養成講習会や指導者講習会も含まれる。

### 3. 兵庫県の普及委員会が抱える“特有の課題”

兵庫県は広く、地域差が大きい。そのため普及委員会は次の課題に直面しやすい

- 地域によってジュニア人口の差が大きい
- 指導者の偏在（神戸・中播・西播に集中しがち）
- 中学校部活動の縮小により、受け皿クラブの必要性が増大
- 国際普及・デジタル発信が弱い
- 小学生の入口が少ない地域がある

### 4. 兵庫県連盟の普及委員会が今後強化すべき方向

- ① 小学生の入口づくり
- ② 中学校部活動地域移行の支援（行政）
- ③ 指導者育成の体系化
- ④ デジタル普及（SNS・動画）
- ⑤ 地域クラブの立ち上げ支援

### 5. 普及委員会の体制

- 委員長
- 副委員長
- 普及事業部（体験会・イベント・地域移行）
- 指導者育成部（研修・教材開発）
- 広報部（SNS・動画・広報物）
- 事務局（連絡調整・会計・記録）

※ 地域特性や人員構成に応じて柔軟に編成する